

第 49 回 LHC RRB 報告 2019 年 10 月 28 日 CERN

#####

Plenary 2019 年 10 月 28 日 CERN Council Chamber

日本からの参加者：寺坂（ジュネーブ代表部），花垣（KEK）

資料は以下。

<https://indico.cern.ch/event/843657/timetable/?showSession=1&view=standard>

Welcome and Approval of the minutes of the last meeting (Eckhard Elsen)

- 前回の議事録を承認した。

CERN Status and News

- 実験および計算機予算精査グループメンバーの紹介があった。

Accelerator Status during LS2 (Frederick Bordry)

- 2019 年と 2020 年の 2 年間に渡る長期シャットダウン(Long Shutdown2; LS2)中の活動内容をスライドを使って報告した。入射器の刷新に伴う作業や LHC の保守作業が順調に進んでいる。
- HL-LHC に向けて，陽子陽子衝突点近傍の掘削工事や，Nb3Sn 超伝導線材を使った電磁石開発が順調に進んでいることを紹介した。

Status of LHC Experiments, including Phase II upgrades (Eckhard Elsen)

- スライドを使い，LS2 中の各実験グループの活動状況を報告した。
- HL-LHC に向けた検出器アップグレード（Phase-II アップグレード）の今後の進め方等を紹介した。特に，ハイライトとして，検出器建設にあたって最も大規模な調達であるシリコンセンサーの購入に関する契約を浜松ホトニクス社と結んだことを紹介した。

M&O Resources Scrutiny Group Report (Heidi Sandaker)

- LHC の実験グループそれぞれの保守運用経費を精査し，それぞれの実験グループからの 2018 年予算消化報告および 2020 年予算計画を承認することを推薦した。

Computing Resources Scrutiny Group Report (Pekka Sinervo)

- LHC 実験グループそれぞれの計算機関連経費を精査し、2020年の計画と2021年の見込みが、前回の報告と首尾一貫していることを確認した。

Report from the Scientific Computing Forum (Eckhard Elsen)

- スライドを使って Scientific Computing Forum の活動状況を紹介をした。

#####

ATLAS RRB                      2019年10月28日    CERN 60-6-15

日本からの参加者：寺坂（ジュネーブ代表部）、花垣（KEK）

資料は以下。

<https://indico.cern.ch/event/843657/timetable/?showSession=5&view=standard>

Approval of the minutes of the last meeting

- 前回の議事録を承認した。

Status of the experiments: Results, Offline, Phase-II (Karl Jakobs)

- スライドを使って、これまでに収集したデータ解析結果のハイライト、Phase-II アップグレード計画の進行状況について報告した。この中で、FTK と呼ばれる荷電粒子飛跡検出によるトリガー装置の導入計画を中止したことを報告し、予算当事者国の一つであるイタリアの Funding Agency からコメントがあり、非常に残念ではあるがやむを得ないという見解が示された。
- Phase-II アップグレードの財政状況に関しては、今まで見せていた Money Matrix ではなく、各国の覚書サイン状況の表を提示した。日本は建設にかかる共通経費（Phase-II Common Fund）についてのみサインしている。一方で、Money Matrix については、日本が緑になったと報告した。

Status of Experiment: Detector and Phase-I upgrades (Ludovico Pontecorvo)

- LS2 における ATLAS 検出器の整備状況、ならびにアップグレード状況を報告した。

LHCC Deliberations (Frank Simon)

- 物理解析の進捗状況やアップグレードに関するレビュー結果を報告した。

#### Financial matters (Gregory Cavallo)

- 実験の保守運用経費の各国の支払い状況を報告した。

#### Budgets (David Francis)

- 2020年の保守運用経費の内訳を説明した。
- Phase-I アップグレード予算の収支を報告した。
- Phase-II アップグレードに関する覚書のサイン状況を報告した。
- 2020年保守運用に関する質疑応答を求めたが、コメントはなく予算は承認された。

(文責 花垣)